

キャラクター名
天城祀(あまぎまつり)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン オルクス	ワークス	UGN	エージェントC	カヴァー	教師
オプション		年齢	28		性別	女
覚醒	渴望	衝動	妄想		初期侵食率	33 %
出自	普通の家	経験	古強者		邂逅	弟子

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	0	1			1	行動値	14
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	14
精神	4	1	1			6	戦闘移動	19
社会	3	0	1			4	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	10		交渉		
回避			知覚			意志	4		調達	3	
運転:			芸術:			知識: 歴史	2		情報: UGN	5	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
メモリー	
コネ: ハッカー	
メモリー	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
先行種	P	N		
貴島龍月	P 連帯感	N 不安		
荒神紅葉	P 尽力	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 14 残り財産P: 10

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
要の陣形	2	3	Xジャー					
効果: シンドローム: 対象を3体に変更、Lv回								
導きの華	5	4	Xジャー	視界	単体	自動		
効果: RCor交渉: 対象の達成値Lv*2								
アドヴァイス	1	4	Xジャー	視界	単体	自動		
効果: 交渉: C値-1 (下限値6)、D+Lv個								
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動		
効果: 判定の目を一つ10に変更								
灰色の脳細胞	1		常時					
効果: 行動値+「精神」 侵+2								
支配の領域	3	6	オート	単体		自動		
効果: 判定の目を一つ1に変更								
絶対支配	3	4	オート	自身	単体	自動	リミット	
効果: 支配の領域: 1にするダイスをLv+1に変更								
勝利の女神	5	4	オート		単体	自動	100	
効果: 達成値Lv*3 ラウンド1回								
現実改変	1	6	オート		単体	自動	アージ	
効果: 達成値+20or-20 HP-20失う								
リフレックス	3	2	リアクション	至近	自身	自身		
効果: リアクション: オルクス								
幸運の守護	1	1	リアクション	至近	自身	自身		
効果: リフレックス: RCで判定								
運命切り替え	3	3	オート	視界	単体	自動		
効果: 他のPCがドッチ失敗時; 代わりにドッチ。成功した場合ドッチ成功変える								
反転する運命	1	4	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果: 運命切り替え: 成功するとダメージを相手に変える								

N市支部に所属するエージェント

現在のN市支部の中では古参に当たる方で、現支部長の荒神紅葉や赤城彩女の教官でもあった。元々はその能力を買われて支部長に押されていたのだが、元来の病弱体質を理由に若い荒神紅葉を推薦した。このこともあり人一倍、荒神のことを気にかけている。公の場では荒神支部長と云うが、二人きりの時や咄嗟の時は昔の癖で下の名前で呼んでしまうことも。

オーヴァードに覚醒する前は難病に罹っており病院に入退院を繰り返していた。この時、同じ病室だった日向紅葉と友人になる。しかし、彼女は不治の病で亡くなってしまい、自信も病魔に侵され余命いくばくもなくなる。そのときに生きることへの渴望でオーヴァードへ覚醒し生きながらえることができた。しかし、体が弱いのは元々であったのでオーヴァードに覚醒してもよく体調を壊している。

そのため、本人は前線に出ることは少なく、もっぱら新人の教育や事務処理などを担当している。また、荒神紅葉が不在時は貴島龍月と共にN市支部の指揮を執っている。戦闘面では基本的に後方支援が得意である。ただし実力は本物であり赤城からはお姉さまと慕われている。

死んだと思っていた日向紅葉がRBとして蘇って自身に会いに来た時は嬉しい反面、元来の彼女の意志はほとんどなく、ほぼ別人の人格だったのでどう接していいかわかっている。最近では月に数回は会う関係が続けており、また少しは今の彼女を受け入れ始めている。

